

評価機構

2024

5

月号

NEWS LETTER

特集

病院機能改善支援セミナー 開催報告と動画配信について



病院機能改善支援セミナー 開催報告と動画配信について

評価事業推進部 部長 遠矢 雅史
評価事業審査部 部長 佐々木 健

当機構では、受審準備を円滑に進めていただくため、各種セミナーや受審相談会、サーベイヤー派遣等、様々なサポートメニューを用意し、各々の病院の状況にあった受審支援に取り組んでいます。

病院機能改善支援セミナー【総合】を東京にて開催しました

病院機能評価の新規受審・更新受審を問わず、受審1年～2年前の病院のプロジェクトチームの中心メンバーなどを対象に、病院機能評価の概要、および評価項目・評価手法のポイントについて説明し、受審準備の負担軽減と、より効果的な受審となることを目的として「病院機能改善支援セミナー【総合】」を毎年開催しています。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により2020年度よりオンラインでの開催としておりましたが、2023年度は、8月に大阪にて、2月に東京にて現地開催しました。

8月に実施した第1回セミナーでは、2023年4月より運用を開始した「機能種別版評価項目3rdG:Ver.3.0」(以下、3rdG:Ver.3.0)の解説、および前バージョンからの変更点について具体的に取り上げ、診療・看護・事務管理の各サーベイヤーが解説しました。キャンセル待ちが出るほどのお申し込みをいただき、当日は200名にご参加いただきました。

2月に実施した第2回セミナーでは、3rdG:Ver.3.0の運用開始から約1年が経過し、3rdG:Ver.3.0の審査を担当した診療・看護・事務管理の各サーベイヤーが審査に関連するテーマを取り上げ、テーマ毎に評価のポイントを解説しました。さらに、実際に3rdG:Ver.3.0を受審した2病院より、プロジェクトチームの立ち上げ方や受審に向けた取り組み、受審の効果などについてご発表いただきました。

また、セミナーの最後に質疑応答の時間を設け、活発な意見交換を実施いたしました。セミナー当日は約400名にご参加いただき、多くの方々から「各領域における評価ポイントが理解できた」「審査当日の具体的な取組方が参考になった」など、ご好評をいただきました。



第2回病院機能改善支援セミナー【総合】の様子

第2回 病院機能改善支援セミナー【総合】(2024.02.20開催)

～プログラム～

- ・病院機能評価の概要
- ・病院機能評価 3rdG：Ver.3.0の受審におけるポイントについて
診療・看護・事務管理の各サーベイヤールによる解説
- ・受審病院体験談
 - ① 医療法人社団東山会 調布東山病院（機能種別：一般病院1・100床未満 新規受審）
 - ② 独立行政法人労働者健康安全機構 横浜労災病院（機能種別：一般病院2・400床以上 更新受審）
- ・質疑応答

また、セミナー終了後、同施設内において、「受審相談会（座談会形式）」を実施しました。セミナーで講演した診療・看護・事務管理の各サーベイヤール、および受審病院体験談を発表した2病院それぞれにブースを設け、病院機能評価受審における悩みや不安に感じていること等の質問に回答し、参加者で情報を共有することができました。



受審相談会の様子

第2回 病院機能改善支援セミナー【総合】の録画映像をWEBにて配信しています

第2回 病院機能改善支援セミナー【総合】では、多数の方々にご参加いただき、大変好評でしたので、講演の内容をさらに多くの病院、医療関係者の皆様に提供し、病院機能評価受審の参考にしていただくために、録画映像をWEBにて配信しています。

これから受審準備を始める病院の皆様や、3rdG:Ver.3.0の受審における評価ポイント等を病院全体で共有したい場合は、この機会にぜひお申し込みいただき、受審準備にご活用ください。

配信期間：2024年4月1日（月）～8月31日（土）

対象：以下の機能種別に該当する病院が対象となります。

（一般病院1、一般病院2、リハビリテーション病院、慢性期病院、精神科病院、緩和ケア病院）

※機能種別「一般病院3」の病院は対象外となります。

視聴費用：1病院につき、27,500円（税込）

※事前振込制となります。

※1病院につき、1つの視聴IDとパスワードを付与いたします。

お申込み方法：下記URLよりお申込みください。

<https://hosp.jcqh.or.jp/public/seminar/view/4718>

申込締切：2024年6月30日（日）まで

備考：①各講演資料（PDF）は視聴画面からダウンロードいただけます。

②複数の端末から同時にご視聴いただけます（端末数に上限はありません）。

③配信期間中は何度でもご視聴いただけます。



病院機能改善支援セミナー【審査当日編】に動画を追加しました

病院機能改善支援セミナーは【総合】のほかにも【項目編】【審査当日編】【一般病院3】の3つがあり、それぞれWEB配信しています。

- ・【項目編】：第1領域～第4領域の全ての評価項目について解説しています。
- ・【審査当日編】：ケアプロセス調査やカルテレビューなどの評価手法について実演・解説しています（実演があるのは一部の評価手法のみです）。
- ・【一般病院3】：機能種別「一般病院3」を受審する病院が対象のもので、一般病院3向けの【項目編】【審査当日編】をご視聴いただけます。

2024年3月より、【審査当日編】に「ケアプロセス調査の実演・解説（慢性期病院の症例）」と「病棟概要確認および医療安全・感染対策ラウンドの実演・解説」の動画の配信を開始しています。

○ケアプロセス調査の実演・解説（慢性期病院の症例）

病院機能評価の評価手法の一つである「ケアプロセス調査」は、病棟の典型的な症例の外来から退院までの経過を、サーベイヤーが病院職員にカルテの提示を求めながら進めていく審査です。本動画は、「ケアプロセス調査」をイメージしていただくことを目的とした動画であり、サーベイヤーと病院職員とのやりとりの様子を収録しています。

また、本動画は、「紹介から入院まで」、「入院初期計画策定」、「入院後の計画策定」、「退院支援と退院後のフォロー」の4つの場面に分け、サーベイヤーの解説を加えた内容ですので、病院機能評価の受審を控えた慢性期病院の職員の方にご活用いただけます。



○「病棟概要確認」「医療安全・感染対策ラウンド」の実演・解説

「病棟概要確認」とは、サーベイヤーが病棟をラウンドし、患者の安全確保、感染対策、利便性やプライバシー保護などを確認する審査です。すべての審査体制区分が対象です。

また、「医療安全・感染対策ラウンド」とは、3rdG:Ver.3.0で新しく追加された評価手法のひとつであり、サーベイヤーが病棟をラウンドし、訪問する病棟の医療安全や感染対策に関する内容に絞って確認する審査です。こちらは審査体制区分3または4で受審する病院が対象です。

本動画では、「病棟概要確認」および「医療安全・感染対策ラウンド」の評価手法の概要やサーベイヤーと病院職員とのやりとりの様子、審査のポイントを収録しています。サーベイヤーが実際に病棟を訪問し、病棟内のどの部分を確認するのか、病院職員にどのような質問をするのかなどを解説を加えた内容ですので、これから受審準備を始める病院の皆様や病棟概要確認を初めて経験する職員の方などにご活用いただけます。

今回紹介したセミナー：病院機能改善支援セミナー【審査当日編】

配信期間：視聴ID配布から2年後の月末まで

対象：以下の機能種別に該当する病院が対象となります。

(一般病院1、一般病院2、リハビリテーション病院、慢性期病院、精神科病院、緩和ケア病院)

※機能種別「一般病院3」の病院は対象外となります。

視聴費用：1病院につき、99,000円(税込)

※事前振込制となります。

※1病院につき、1つの視聴IDとパスワードを付与いたします。

お申込み方法：下記URLよりお申込みください。

<https://hosp.jcqhc.or.jp/public/seminar/view/3101>

備考：①各資料(PDF)は視聴画面からダウンロードいただけます。

②複数の端末から同時にご視聴いただけます(端末数に上限はありません)。

③配信期間中は何度でもご視聴いただけます。



病院機能評価 機能種別版評価項目 3rdG:Ver.3.0の運用状況について

2023年度より運用を開始した病院機能評価 機能種別版評価項目 3rdG:Ver.3.0は、2024年3月までに527病院の訪問審査を実施しました。

1. 3rdG:Ver.3.0の特徴

3rdG:Ver.3.0は、従来運用してきた3rdG:Ver.2.0をベースに「事務管理領域の評価項目・評価方法の見直し」、「法制度改正等への対応」、「一般病院3特有の評価方法の他種別への展開」を中心に改定したものです。評価項目については、構成や要求水準をわかりやすくするよう解説集の見直しも行いました。また、主に特定機能病院を対象とする種別「一般病院3」で実施してきた「カルテレ뷰」をすべての種別に導入するなど評価方法を拡充しました。

2. 受審病院からいただいたご意見を踏まえた改善

受審いただいた病院に対するアンケートでは、評価項目・評価方法いずれも概ね好意的な回答が寄せられていますが、新たな評価方法、取り分けすべての種別に導入した「カルテレ뷰」について、とまどわれた病院が多かったため、評価方法の見直しや受審病院へのご案内をよりわかり易くするなどの修正を本年4月までに順次実施して参りました。

今後もみなさまのご意見を踏まえて改善を行って参りたいと考えておりますので、お気づきの点がございましたらお寄せいただきたくよろしくお願い申し上げます。

病院機能評価ウェブサイト：<https://www.jq-hyouka.jcqhc.or.jp/>



EBM医療情報事業 (Minds) ウェブサイトリニューアルのご案内 (EBM医療情報部)

EBM医療情報事業 (Minds) では、国内で発行され評価・選定された診療ガイドラインの書誌情報や本文、また、作成方法・活用方法などの診療ガイドライン関連情報を掲載するウェブサイト「Mindsガイドラインライブラリ」を運営しています。

「Mindsガイドラインライブラリ」<https://minds.jcqh.or.jp/>

ウェブサイトの立ち上げから約20年が経過した昨年12月、「Mindsガイドラインライブラリ」を全面リニューアルしました。



【リニューアルのポイント】

①コンテンツの再構成

コンテンツ全体を精査し、より探しやすく、使いやすい構成に刷新しました。

②ガイドラインページの改善

各ガイドラインページのデザインを統一し見やすくするとともに、当該ガイドラインの新旧版、関連文書等を同ページ内に表示できるようにしました。

③「資料室」の新規設置

各メニューに点在していた資料等をまとめる「資料室」を設置し、情報を一覧化することで探しやすくなりました。(一部掲載準備中)

また、2024年2月開催の「第26回 診療ガイドライン作成に関する意見交換会」の当日の動画も公開しています。

<https://ebm.jcqh.or.jp/conference/26th/movie/>

ぜひ、新しくなった「Mindsガイドラインライブラリ」をご利用ください。

※リニューアルに伴いURLが変更になっているページがございますのでご注意ください。当サイトへのリンクをご希望の際はリンク規約をご確認の上、事前申請をお願いいたします。

2024年度医療クオリティ マネジャー養成セミナーのお知らせ (教育研修事業部)

教育研修事業では、病院が組織として良質な医療を自立的かつ継続的に提供するための支援として、2012年度より病院内で質改善活動の中心的な役割を担う人材「医療クオリティ マネジャー (QM)」を養成するセミナーを開催しています。

1,500名を超えるセミナー修了者が医療の質向上の原動力として活躍しており、2024年度も以下の要領で開催いたしますので、ぜひご参加ください (本セミナー修了者を対象としたQM認定制度あり)。

●セミナーで学べること

1. 医療の質に関する幅広い知識

[主な科目: 医療の質指標の意義や活用法、患者満足度・職員満足度 等]

2. 病院の課題発見・分析スキル

[主な科目: データ収集・分析・フィードバック、業務プロセスの可視化、第三者評価の活用法 等]

3. 質改善活動を推進するマネジメントスキル

[主な科目: リーダーシップ・ファシリテーション、組織横断的なプロジェクトやコンフリクト (人間関係調整) に関するマネジメント、継続的な質改善活動の仕組みづくり 等]

●2024年度開催日程

		第1回	第2回
e-learning [約10時間]		7月4日 (木) ~	10月3日 (木) ~
オンラインライブ (Zoomミーティング) [5日間 (約27時間)]	前期	7月3日 (水)	10月2日 (水)
		7月26日 (金)	10月25日 (金)
	後期	8月14日 (水)	11月13日 (水)
		8月15日 (木)	11月14日 (木)
	8月30日 (金)	11月27日 (水)	

※前期と後期の間に、課題があります (自施設の自己評価と質改善計画の立案)。

●セミナーの詳細・お申し込み (受付中)

同封のパンフレット、または教育研修事業ホームページ

(<https://jq-edu.jcqh.or.jp/>) をご確認ください。



イベント情報

各種セミナーをWeb配信（録画型）やウェビナー（リアルタイム型）等で提供しています。詳細・お申し込みは、下記URLもしくはQRコードからWebサイトにアクセスしてご確認ください。

	事業	開催日/視聴期間	イベント名
動画配信	評価	お申込みから2年間	病院機能改善支援セミナー【項目編】
動画配信	評価	お申込みから2年間	病院機能改善支援セミナー【審査当日編】
動画配信	評価	お申込みから2年間	病院機能改善支援セミナー【一般病院3】
動画配信	評価	2024年4月1日～ 2024年8月31日	2023年度 第2回病院機能改善支援セミナー【総合】
動画配信	QI※1	随時	過去のイベントの講演内容やe-learning動画のリスト

※1：QIは「医療の質向上のための体制整備事業」の略称です。

病院機能評価事業のイベント情報

https://www.jq-hyouka.jcqhc.or.jp/event_calendar/



認定病院患者安全推進協議会のセミナー情報

https://www.psp-jq.jcqhc.or.jp/seminar_calendar/



EBM普及推進事業 (Minds) Mindsガイドラインライブラリ

<https://minds.jcqhc.or.jp>



医療の質向上のための体制整備事業の質改善支援ツール
(ページ下部の「医療の質向上に参考となる動画リスト」)

<https://jq-qiconf.jcqhc.or.jp/tool/>



QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

患者安全推進ジャーナルのご案内 (教育研修事業部)

評価機構の認定病院患者安全推進協議会が発行している機関誌です。

3月発行のNo.75の特集「医療安全文化調査への参加と活用」では、医療安全文化調査の概要とともに、実際に医療安全文化調査に参加した施設における活用状況などについて紹介しています。



患者安全推進ジャーナルのご案内

●会員病院（毎号3冊を無料で送付いたします）

追加の冊数をご希望の方は、認定病院患者安全推進協議会のホームページより会員サイトにログインしてお申し込み下さい。会員価格は、1冊あたり1,100円（税込）です。

また、毎回、一定の冊数の追加をご希望の場合は、予め追加冊数を1冊単位で指定していただく「年間追加購入」のお申し込みができます。10冊単位で年間追加購入をいただく場合は、最大50%の割引となります。

詳細は、協議会ホームページをご覧ください。
(<https://www.psp-jq.jcqh.or.jp/journal/>)

●会員外の病院（1冊あたり3,300円（税込））

評価機構ホームページ「出版・ダウンロード」からお申し込みください。

編集後記

新緑の美しい季節がやって参りました。心地よい風が吹き抜け、心をリフレッシュするには最適な季節ですね。忙しい日々の中で、自分自身を見つめ直し、心と身体を健康に保つことが大切です。朝の散歩やお気に入りの音楽を聴きながら、季節の移ろいを感じる時間を大切にしましょう。新しい季節に向けて、心を新たに、目標に向かって輝く一歩を踏み出しましょう。

医療安全情報の公表 (医療事故防止事業部)

医療事故情報収集等事業では、以下の医療安全情報を提供しました。

●No.208

「2023年に提供した医療安全情報」（3月）

●No.209

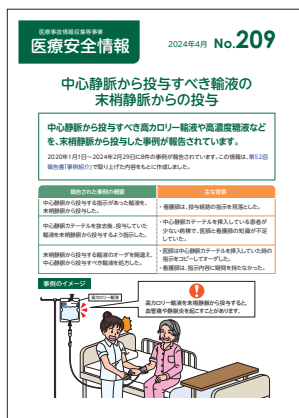
「中心静脈から投与すべき輸液の抹消静脈からの投与」（4月）

詳細は、本事業ホームページからご覧ください。

<https://www.med-safe.jp/>



No.208（1ページ目）



No.209（1ページ目）

評価機構

NEWS LETTER 2024年5月1日発行

発行：公益財団法人日本医療機能評価機構（略称：評価機構）

発行責任者：河北 博文

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1丁目4番17号 東洋ビル

TEL：03-5217-2320（代）／（編集：総務部）

<https://jcqh.or.jp/> e-mail: info@jcqh.or.jp

本誌掲載記事の無断転載を禁じます